

建設コンサルタント業務における総合評価の試行継続について

県土整備部においては、平成23年7月より予定価格500万円以上の建設コンサルタント業務で、調査・設計のより一層の品質向上を目的に総合評価落札方式を試行しています。

平成24年度は、一部制度を改正したうえで、試行を継続します。

なお、改正は平成24年4月1日以降の入札公告案件から適用します。

1 平成24年度試行方針

【対象業務】 県土整備部が発注する「土木関係の建設コンサルタント業務」

予定価格：500万円以上

【入札方式】 総合評価落札方式による一般競争入札

【試行要領】 [岐阜県県土整備部発注の建設関連業務総合評価落札方式試行要領](#)

[岐阜県県土整備部一般競争入札試行要領（建設関連業務総合評価落札方式）](#)

【改正概要】 以下のとおり改正したうえで、試行を継続する。詳細は別紙-2

改正項目	改正内容（現行→改正）
技術資料の提出期限	10日間 → 14日間
技術評価点	30点 → 40点
うち技術提案	10点 → 20点
価格評価点の算出式	$30 \times (1 - \text{入札価格} / \text{予定価格})$ ↓ $40 \times (1 - \text{入札価格} / \text{予定価格})$